

第3章 10年後を見据えた教育の姿

I 始良市の教育理念

始良市として、古いにしえから続く郷土の文化と歴史のよさに学びながら、新たなる未来に向けて、郷土の自然と文化・歴史、ふるさとを愛する心をつなぎ、夢と希望に満ちた教育的風土を築き、生きる力にあふれ、志を抱く心豊かな人を育てることを目指し、「古から未来への架け橋」という理念を掲げました。

古いにしえから未来への架け橋

つなごう ～郷土の文化と歴史、ふるさとを愛する心

築こう ～夢と希望に満ちた教育的風土

育てよう ～生きる力にあふれ、志を抱く心豊かな人

＜ 新しい風に乗って
市民総ぐるみ（協働）による
自立の教育を目指して ＞

1 教育理念の具体的内容

県内一を誇る文化財の宝庫

始良市は、「県内一を誇る文化財の宝庫」であり、古くは縄文時代前期の遺跡も発見されています。私たちの先祖は、人類誕生とともにこの地で生活を始め、悠久の歴史を刻んできました。

このように、古から現代に至るまで郷土の自然や文化・歴史の脈々とした流れを受け継ぎながら、この地に始良市が誕生しました。

県央の良さを活かした、県内一くらしやすいまちづくり

始良市は「県央の良さを活かした、県内一くらしやすいまちづくり」を掲げ、新市としてのスタートを切りました。

これから大切なことは、今ここに居住する私たちの先祖が残してくれた教育・文化・歴史・伝統のよさを認識し、次代へ引き継いでいくことです。

さらに、情報化・国際化等、めまぐるしく変化する社会情勢の中で、未来を切り拓き、たくましく生き抜く力をもった人づくりを進めていくことです。

古から未来への架け橋

これらのことを踏まえ、「古から未来への架け橋」をメインテーマに掲げ、始良市の10年後を見据えた教育の姿を創造しました。「架け橋」には、時代を超えて引き継ぐ、伝統・文化・風土の面と市民が協働し、人づくりを進めるという人と人の架け橋という面を含んでいます。

私たちは古から受け継がれてきた教育的財産を、未来へ『つなごう』『築こう』『育てよう』の3つの架け橋をキーワードにして、次代を担う心豊かでたくましい人をはぐくんでいかなければなりません。

| | |
|------|---|
| つなごう | 「つなごう」とは、ふるさとを愛する心をつなぐという意味で、郷土の歴史・伝統・文化のよさを引き継ぎ、この地をふるさととして誇りをもつことを目指しています。 |
| 築こう | 「築こう」とは、夢と希望に満ちた教育的風土を構築するという意味で、学校教育と社会教育が融合し、人がこの世に生を受け、生を全うするまでそれぞれのライフステージにおいて、輝きを発しながら生涯学び続けることを目指しています。 |
| 育てよう | 「育てよう」とは、生きる力に溢れ、志を抱き心豊かな人をつくるという意味で、思いやりの心、学ぶ力、健やかな体を育て、他者ととともに社会に貢献できる人づくりを目指しています。 |

2 教育理念のサブテーマ

教育理念と3つのキーワードを具体的に推進するイメージとしてサブテーマ、「新しい風に乗って、市民総ぐるみ（協働）による自立の教育を目指して」を掲げています。

| | |
|------------|---|
| 新しい風に乗って | <p>「新しい風に乗って」とは、古代から現代まで吹き続けている教育・文化・歴史等の流れを意味し、不易と流行を併せ持つ独自の教育的風土のことです。</p> <p>風は過去から現在、未来へ吹き続け、始良市全体に新しい風が起こり、県央としての個性が吹き続けることを込めています。</p> <p>※ 「人が集まる」ことは、「新しい風が起こる」と捉えています。</p> |
| 市民総ぐるみ（協働） | <p>「市民総ぐるみ（協働）」とは、同じ志の下に共に行動する協働を意味しています。</p> <p>教育分野における暮らしやすさを求めて、すべての人々が教育に参画するということは、子育てをしやすい環境づくりへ発展していくものと考えています。</p> |
| 自立の教育を目指して | <p>「自立の教育を目指して」とは、自立する人間を育てることを意味し、教育の最終目標は「自立」であると捉えています。</p> <p>これまでの歴史・伝統・文化・風土等を生かしながら、学校・家庭・地域・事業所が協働し自立する人間を育てる（社会的自立、学びの自立、生活上の自立）ことを最終ゴールと考えています。</p> |

以上のことから「^{いにしえ}古から未来への架け橋 『つなごう』『築こう』『育てよう』～新しい風に乗って 市民総ぐるみ（協働）による 自立の教育を目指して～」という10年後の目指す教育の理念を設定しました。

Ⅱ 始良市教育振興基本計画の目標

1 10年後の具体的な教育の姿

「古から未来への架け橋」という始良市の教育理念を受けて、10年後の具体的な教育の姿を示す基本目標とそれを踏まえた目指す人間像、社会像を設定しました。

10年後を見据えた基本目標

ふるさとを愛し 未来を切り拓く 心豊かでたくましい人づくり

～ 住みよいまちの教育的風土や歴史・文化を
発展的に融合させた活力と魅力ある教育の推進 ～

- 1 知・徳・体の調和のとれた生きる力に溢れ、主体的に考え行動し、生涯にわたって学び続け、意欲的に自己実現を目指す自立した人間
- 2 郷土の自然、歴史、伝統、文化を尊重し、それらをはぐくんできた郷土を愛する態度を養い、夢と志を持ち、自他と公共の精神でこれからの社会づくりに貢献できる人間
- 3 学校・家庭・地域・事業所が融合した協働社会の実現

(1) 基本目標について

ふるさとを愛し 未来を切り拓く 心豊かでたくましい人づくり

ふるさとを愛し

始良市は、加治木・始良・蒲生の旧3町が持つそれぞれの自然と歴史・伝統・文化のよさを発展的に融合させ誕生したまちです。

「ふるさとを愛し」は、始良市に住む人々が「わがまち始良」として、ふるさとに誇りと愛着をもち、ふるさとを大切に思う心をはぐくむことを示すものです。ふるさとを愛する心は、自分をはぐくんでくれた人、地域、自然・風土を尊重することであり、「自分が存在すること」に対して、長い歴史・文化に感謝の気持ちと誇りに思う気持ちを含んでいます。

ふるさと始良市を愛する心は、鹿児島を愛する心、日本を愛する心に広がっていくものと捉えています。

未来を切り拓く

時代がどんなに進展しても変わらない価値あるもの、いわゆる不易の部分大切にしながら、新しい時代の変化に対応し、時代を切り拓いていく気概を胸に、困難に打ち克ち、他と協働・共生しながら、よりよい社会の実現のために努力していく意志と行動力を備えた人が求められています。

さらに、21世紀の情報化、国際化、価値観の多様化などの時代の中で、自己の存在・意見を凜として適切に表現しながら、多様な人々と共存できる資質を備えた人が求められます。

これらを総括し、「未来を切り拓く」という目標を掲げて

| | |
|-----------------------------|--|
| <p>心豊かでたくましい人づくり</p> | <p>います。</p> <p>豊かな心は、「生きる力」の源であり、共生・協働社会を形成する原動力となるものです。また、豊かな心を育てることは、道徳性を培いながら、人間性の向上へと発展するものであり、その価値を未来へつないでいくことにもなると捉えています。</p> <p>さらに、たくましい体をはぐくむことは、行動を支える活力や元気、勇気、根気、覇気などの気力を培うことにもつながっています。目標実現に向けて心と体が相互に支え合う、豊かな心とたくましさを備えた人づくりを目指しています。</p> |
|-----------------------------|--|

「住みよいまちの教育的風土や歴史・文化を発展的に融合させた活力と魅力ある教育の推進」について

始良市が掲げる「県央の良さを活かした、県内一暮らしやすいまちづくり」を踏まえ、これまで培ってきた住みよいまちの教育的風土を生かしながら、学校・家庭・地域・事業所が協働による市全体での子育てと人づくりを更に進める環境を整え、生涯学習社会において活力と魅力ある教育を展開し、あらゆる世代において人と人がお互いを支え合い、人として輝くことを目指しています。

(2) 目指す人間像とそれを支える社会像

1 知・徳・体の調和のとれた生きる力に溢れ、主体的に考え行動し、生涯にわたって学び続け、意欲的に自己実現を目指す自立した人間

| | |
|----------------------------------|--|
| <p>生きる力に溢れ</p> | <p>知（確かな学力）・徳（豊かな心）・体（健やかな体）の調和のとれた総合的な力として「生きる力」は定義され、学習指導要領における教育の中核的な目標としても明確に示されています。</p> |
| <p>主体的に考え行動し</p> | <p>生きる力の要素でもある主体的判断力と問題解決能力は、これからの時代をたくましく生き抜くための重要な資質能力であり、次代を切り拓く力に結びつくものと捉えています。</p> |
| <p>生涯にわたって学び続け</p> | <p>人が人として成長していく中で、それぞれのライフステージにおいて課題と向き合い、学び続けることは、命を輝かせ、よりよく生きるために重要であると捉えています。</p> |
| <p>意欲的に自己実現を目指す自立した人間</p> | <p>各年代期における課題を肯定的に受け止め、自己を活かし伸ばす場を意欲的に追求していくという自己実現を図る姿勢が、生きがいのある生活を送ることができる自立した人間と捉えています。</p> |

2 郷土の自然、歴史、伝統、文化を尊重し、それらをはぐくんできた郷土を愛する態度を養い、夢と志を持ち、自他と公共の精神でこれからの社会づくりに貢献できる人間

郷土の自然、歴史、伝統、文化を尊重し

郷土の自然、歴史、伝統、文化を尊重することは、これまで受け継がれてきた「命」を大切にすることであり、自らの存在や命を尊重することにつながるものと捉えています。

それらをはぐくんできた郷土を愛する態度を養い

郷土を愛する心は、地域において、人と人が紡いできた絆を意識的に伝えていく中で、人間存在への信頼という共通の基盤の下にはぐくまれていくものと捉えています。

夢と志を持ち

古き時代から引き継がれてきたよさを踏まえ、新しい環境の中で未来を切り拓き思いをつないでいくためには、自己実現という夢、そして社会への貢献という志が大切だと考えます。このことは、現代の国際社会に適応し、自己表現する力、たくましく生き抜く力にもつながっていくものと捉えています。

自他と公共の精神でこれからの社会づくりに貢献できる人間

他者への思いやりに溢れる「自他の精神」と、他者と対話し、触れ合いながら、協働で生活を築き上げる「公共の精神」を備えている人が社会に多く貢献できるものと捉えています。

3 学校・家庭・地域・事業所が融合した協働社会の実現

学校・家庭・地域・事業所が融合した

学校・家庭・地域・事業所が、行動連携し役割分担しながらかかわっていくことを融合と捉えています。

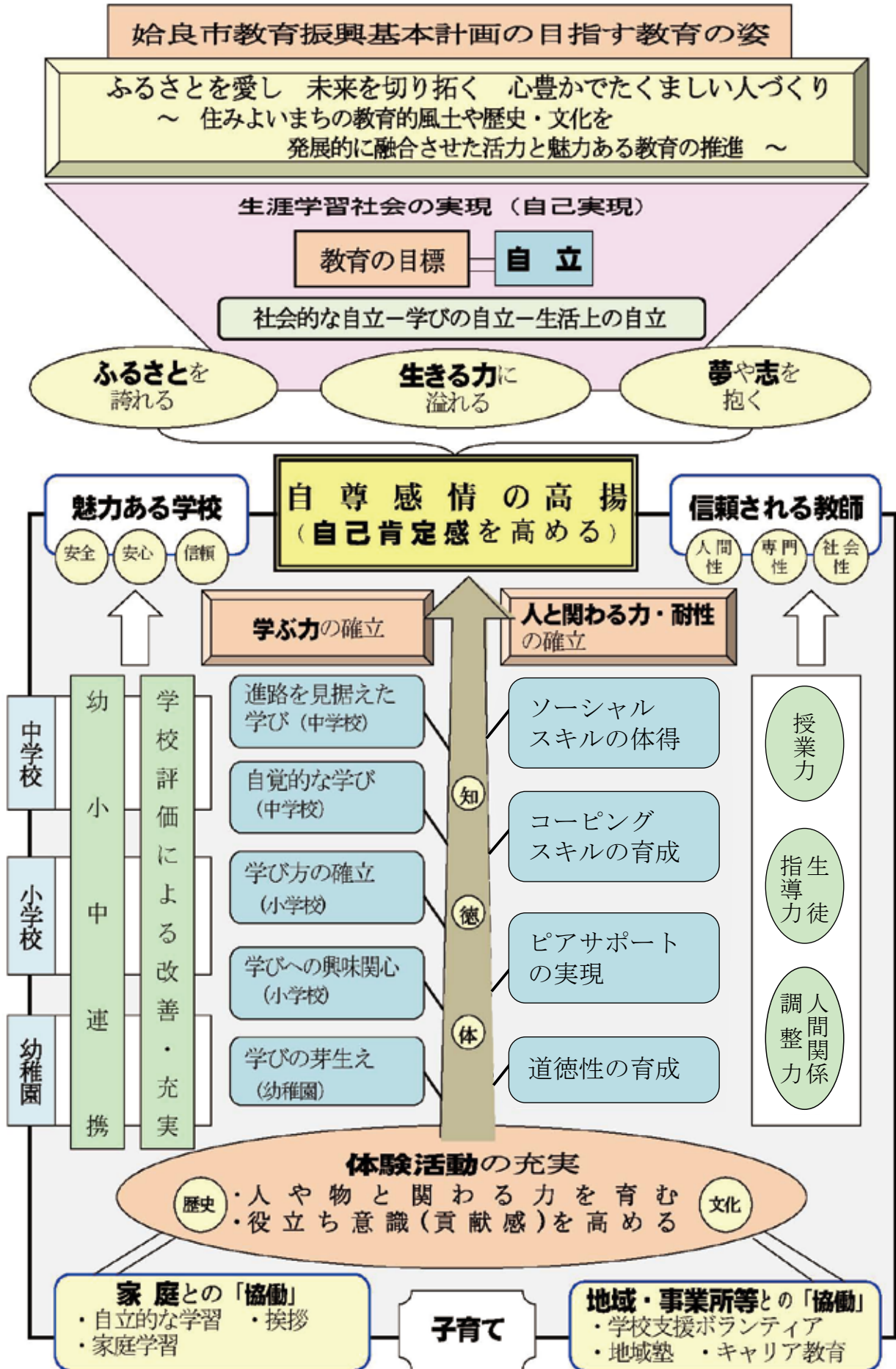
協働社会の実現

行動連携を通して相互補完し、役割分担しながら支え合う中で、教育にかかわっていく社会を構築していくことが重要であると捉えています。

(3) 取組の視点

- 1 時代を超えて変わらない価値あるものを尊重し、豊かな心と健やかな体を備えたバランスのとれた人間の育成
- 2 確かな学力を身に付け、将来に向かって夢と志を抱き、社会の変化に的確かつ柔軟に対応できる人材の育成
- 3 社会のために役立とうとする自覚と責任、公共の精神の育成
- 4 学校・家庭・地域・事業所が協働した市民総ぐるみによる子育て社会の構築
- 5 郷土の教育的な伝統や風土を活用しながら、心豊かで生きがいのある生涯学

(4) 始良市教育振興基本計画の目指す教育の姿 (構造図)



2 今後5年間の施策の方向性

10年後の教育の姿を実現するために取組の視点に基づき、平成24年度から平成28年度までの5年間に取り組む施策の方向性を5つに整理します。

I 規範意識を養い、豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進

人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を培い、自立し、健全な自尊感情をもち、主体的、自律的に生きるとともに、他者とのかかわり、社会の一員としてその発展に貢献することができる力の育成が求められています。

そのために、基本的な生活習慣を確立するとともに、社会生活を送る上で必要な規範意識を養うとともに、法やきまりを遵守し、適切に行動できる人間を育てることが重要です。

具体的に、以下の施策を推進します。

教育の基盤である家庭の役割・機能の充実を図る「**家庭教育の充実**」、人への基本的信頼関係の形成と心をはぐくむ「**幼児教育の充実**」、規範意識や道徳性をはぐくむ「**道徳教育の充実**」、人とかかわる力や自己指導能力をはぐくむ「**生徒指導の充実**」、一人一人の存在を大切に、自他の尊重を図る「**人権教育の充実**」、自主性・協調性をはぐくむ「**体験活動、文化活動の充実**」、心を耕す「**読書活動の充実**」を図ります。

また、たくましい体や心を育てるために「**食育の推進**」、「**体力・運動能力の向上**」、「**健康教育の充実**」を図ります。

Ⅱ 能力を伸ばし、社会で自立する力をはぐくむ教育の推進

これからの国際化社会の中で、自国の伝統と文化を尊重し、それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛し、公共の精神を尊び、他国を尊重し、未来を切り拓く主体性のある日本人の育成が求められています。

そのために、基礎・基本を確実に身に付け、主体的・意欲的に問題を解決する能力をはぐくむ教育、郷土を愛する態度を養う教育、望ましい勤労観・職業観を育成する教育、社会の変化に対応した教育、一人一人の状況に応じた教育などを推進します。

具体的に、以下の施策を推進します。

基礎・基本の力と思考力・判断力・表現力をはぐくむ「**確かな学力の定着**」、未来を切り拓くための基礎的な力を高める「**理数・外国語教育の充実**」、一人一人の特別な教育的ニーズに応じる「**特別支援教育の充実**」、将来の社会生活・職業生活の基礎となる力を育てる「**キャリア教育の充実**」、郷土の歴史・文化・伝統等を引き継ぐ「**郷土教育の充実**」を図り、それぞれの能力を伸ばします。

また、情報化社会を生き抜く「**情報教育の充実**」、持続可能な社会の実現に向けた「**環境教育の充実**」、奉仕の心をはぐくむ「**社会貢献・奉仕の精神をはぐくむ教育の充実**」、国際社会で生き抜く力をはぐくむ「**国際理解教育の充実**」、経済生活の基礎となる力を育てる「**消費者教育の充実**」を図り、社会の変化に柔軟に対応する能力を育成します。

Ⅲ 児童生徒や保護者、地域社会に信頼される学校づくりの推進

学校は、教育の目標が達成されるよう、教育を受ける者の心身の発達に応じて、体系的な教育が組織的に行わなければなりません。学校がこの役割を十分果たすためには、児童生徒の実態、地域の特性を踏まえながら学校経営目標実現のために信頼される開かれた学校づくりを進めることが求められます。

具体的には、以下の施策を展開します。

安全と安心を基盤に置く「安全・安心な学校づくりの推進」、学校の魅力を発信する「魅力ある学校づくりの推進」、学校評価を活用しP D C Aサイクルによる改善を図る「学校経営の充実」、教育の質的向上を目指す「教職員の資質向上の推進」、教育環境の特色を生かす「小規模・複式教育の充実」、好ましい環境づくりを進める「教育環境の整備・充実」を図り、児童生徒や保護者、地域社会に信頼される学校づくりを推進します。

Ⅳ 地域社会全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進

学校・家庭・地域・事業所は、青少年の健全育成におけるそれぞれの役割と責任を自覚するとともに、相互の連携及び協力に努めなければなりません。また、地域の人々が協働して子どもにかかわり、地域全体で子どもを守り育てるといった環境づくりが求められます。

具体的には、以下の施策を展開します。

「地域社会と共に歩む学校づくりの推進」、「地域社会で育てる人づくりの推進」、「地域が支援する明るい家庭づくりの推進」、「地域で築きあげる環境づくりの推進」を図ります。

Ⅴ 市民が生涯にわたって学べる環境づくりとスポーツや文化活動の推進

市民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が求められています。

また、スポーツ活動は、心身両面にわたる健康の保持増進に必要なものであり、郷土の伝統文化や文化財を守り育て、様々な芸術に親しむことは、ふるさとの理解や豊かな感性の涵養に必要なものであることから、スポーツや文化の振興を図ることが求められています。

具体的には、以下の施策を展開します。

「生涯学習の充実」、「健康な体と心をはぐくむ生涯スポーツの推進」、「文化芸術活動の促進」、「郷土の伝統と歴史を活かした文化の醸成」に取り組みます。

[5つの施策と具体的な取組]

I 規範意識を養い、豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進

- 1 家庭教育の充実
- 2 幼児教育の充実
- 3 道徳教育の充実
- 4 生徒指導の充実
- 5 人権教育の充実
- 6 体験活動、文化活動の充実
- 7 読書活動の充実
- 8 食育の推進
- 9 体力・運動能力の向上
- 10 健康教育の充実

II 能力を伸ばし、社会で自立する力をはぐくむ教育の推進

- 1 確かな学力の定着
- 2 理数・外国語教育の充実
- 3 特別支援教育の充実
- 4 キャリア教育の充実
- 5 郷土教育の充実
- 6 情報教育の充実
- 7 環境教育の充実
- 8 社会貢献・奉仕の精神をはぐくむ教育の充実
- 9 国際理解教育の充実
- 10 消費者教育の充実

III 児童生徒や保護者、地域社会に信頼される学校づくりの推進

- 1 安全・安心な学校づくりの推進
- 2 魅力ある学校づくりの推進
- 3 学校経営の充実
- 4 教職員の資質向上の推進
- 5 小規模校・複式教育の充実
- 6 教育環境の整備・充実

IV 地域社会全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進

- 1 地域社会と共に歩む学校づくりの推進
- 2 地域社会で育てる人づくりの推進
- 3 地域が支援する明るい家庭づくりの推進
- 4 地域で築きあげる環境づくりの推進

V 市民が生涯にわたって学べる環境づくりとスポーツや文化活動の推進

- 1 生涯学習の充実
- 2 健康な体と心をはぐくむ生涯スポーツの推進
- 3 文化芸術活動の促進
- 4 郷土の伝統と歴史を活かした文化の醸成

Ⅲ 始良市教育振興基本計画の体系

教育理念

いにしえ

古から未来への架け橋

～ 新しい風に乗って 市民総ぐるみ(協働)による 自立の教育を目指して ～

- つなごう ～ 郷土の文化と歴史、ふるさとを愛する心
- 築こう ～ 夢と希望に満ちた教育的風土
- 育てよう ～ 生きる力に溢れ、志を抱く心豊かな人

10年後を見据えた教育の姿

ふるさとを愛し 未来を切り拓く 心豊かでたくましい人づくり
 ～ 住みよいまちの教育的風土や歴史・文化を
 発展的に融合させた活力と魅力ある教育の推進～

- 1 知・徳・体の調和のとれた生きる力に溢れ、主体的に考え行動し、生涯にわたって学び続け、意欲的に自己実現を目指す自立した人間
- 2 郷土の自然、歴史、伝統、文化を尊重し、それらをはぐくんできた郷土を愛する態度を養い、夢と志を持ち、自他と公共の精神でこれからの社会づくりに貢献できる人間
- 3 学校・家庭・地域・事業所が融合した協働社会の実現



今後5年間に集中して取り組む施策

《取組の視点》

- 1 時代を超えて変わらない価値あるものを尊重し、豊かな心と健やかな体を備えたバランスのとれた人間の育成
- 2 確かな学力を身に付け、将来に向かって夢と志を抱き、社会の変化に的確かつ柔軟に対応できる人材の育成
- 3 社会のために役立つとする自覚と責任、公共の精神の育成
- 4 学校・家庭・地域・事業所が協働した、市民総ぐるみによる子育て社会の構築
- 5 郷土の教育的な伝統や風土を活用しながら、心豊かで生きがいのある生涯学習社会の実現

I 規範意識を養い、豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進

- ① 家庭教育の充実
- ② 幼児教育の充実
- ③ 道徳教育の充実
- ④ 生徒指導の充実
- ⑤ 人権教育の充実
- ⑥ 体験活動、文化活動の充実
- ⑦ 読書活動の充実
- ⑧ 食育の推進
- ⑨ 体力・運動能力の向上
- ⑩ 健康教育の充実

II 能力を伸ばし、社会で自立する力をはぐくむ教育の推進

- ① 確かな学力の定着
- ② 理数・外国語教育の充実
- ③ 特別支援教育の充実
- ④ キャリア教育の充実
- ⑤ 郷土教育の充実
- ⑥ 情報教育の充実
- ⑦ 環境教育の充実
- ⑧ 社会貢献・奉仕の精神をはぐくむ教育の充実
- ⑨ 国際理解教育の充実
- ⑩ 消費者教育の充実

III 児童生徒や保護者、地域社会に信頼される学校づくりの推進

- ① 安全・安心な学校づくりの推進
- ② 魅力ある学校づくりの推進
- ③ 学校経営の充実
- ④ 教職員の資質向上
- ⑤ 小規模校・複式教育の充実
- ⑥ 教育環境の整備・充実

IV 地域社会全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進

- ① 地域社会と共に歩む学校づくりの推進
- ② 地域社会で育てる人づくりの推進
- ③ 地域が支援する明るい家庭づくりの推進
- ④ 地域で築き上げる環境づくりの推進

V 市民が生涯にわたって学べる環境づくりとスポーツや文化活動の推進

- ① 生涯学習の充実
- ② 健康な体と心をはぐくむ生涯スポーツの推進
- ③ 文化芸術活動の促進
- ④ 郷土の伝統と歴史を活かした文化の醸成

IV 始良市第一次総合計画と始良市教育振興基本計画の相関図

